

出張報告

報告日 2024年 2月 20日

会派名	公明党
報告者氏名	眞貝 維義
種別	<input type="checkbox"/> 調査研究（ <input type="checkbox"/> 行政視察） <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議
用務	
日時	令和6年1月30日 ~ 令和6年1月31日
場所 (会場)	資料・USB 動画データ郵送にて受講
調査項目等	自治体財政の基礎 財政比較の手法 財政質問ポイント
概要	自治体財政の基礎 ・ 予算決算書の構成 ・ 財政の仕組み ・ 財政の基礎的課題 財政比較の手法 ・ 主な財政比較資料 ・ 財政比較資料から自治体の特徴 ・ 財政状況資料（概要版の見方） 財政質問ポイント ・ 人口減少に備える財政のポイント ・ 財政危機を察知するポイント
所感等	自治体財政の基礎 ・ 財政が分かりにくい理由は、自治体の予算書及び決算書は、通常「性質別」になっているため、事業ごとのコストが分からない。自治体が導入している「財務会計システム」では事業別予算のアウトプットが可能。財政課が事業別の予算・決算を提示可能であれば「事業」ごとの審査が可能になる。 財政比較の手法 ・ 類似団体との主な財政比較資料は、類似団体比較カード・財政状況資料集であるが、

類似団体比較カードにより改めて柏崎市の財政分析を行ってみた。類似団体に比べ歳入歳出は多く、地方債・公債費共に多く、職員数は多く給与も高い。基金（積立金）も多いが（借金）も多い。歳出では衛生費が少ない。であったが概ね健全財政と言える。

財政質問ポイント

・決算は事業とセットでなければわからない。決算書では事業費だけであり、事業成果は書かれていない。事業別コスト計算書が必要ではないか。

また、長期財政計画を決算に合わせて更新し、毎年提出することが健全財政、財政チェックには必要である。財政危機は財政調整基金の取り崩し、実質収支ではなく実質単年度収支を見る必要がある。

自治体財政は、用語もそうであるが、自治体会計そのものが特殊であり、予算要求は事業ごとに行うが、予算書や決算書は事業別ではなく性質別になることにより、よりわかりにくくなっている。財務会計システムを利用した事業別予算決算書を活用することが審査の精度を上げ、市民により説明責任を果たすことができる。